

用語集

(五十音順)

嚥下	口の中の食物を胃に送り込むこと。
オーラルフレイル	加齢に伴い口の機能が衰え始める初期段階の状態です。「口のフレイル(虚弱)」のこと。
かかりつけ歯科医	安心・安全な歯科医療の提供のみならず医療・介護に係る幅広い知識と見識を備え、地域住民の生涯に亘る口腔機能の維持・向上をめざし、地域医療の一翼を担う者としてその責任を果たすことができる歯科医師。(2017年日本歯科医師会)
口腔	口唇からのど(咽頭)までの空間のこと。噛む、飲み込むまでの一連の動作を行う。
口腔機能	噛む(咀嚼機能)、食べる(摂食機能)、飲み込む(嚥下機能)、発音、唾液の分泌等のこと。
口腔機能低下症	加齢や病気、薬の副作用など様々な原因によって、口腔機能が低下した状態のこと。
口腔ケア	歯や口の中を清潔に保つだけでなく、口腔機能の維持・回復、全身の健康や生活の質の向上を目指すケアの総称のこと。
口腔保健	生活の質の向上や全身の健康を目指し、口腔を健康な状態に保つこと。
誤嚥性肺炎	飲み込む力が衰えることで、細菌が飲食物と一緒に誤って気管支や肺に流れ込んで発症する肺炎のこと。
根面う蝕	露出した歯の根元にできるむし歯のこと。
歯科	歯や口腔内の健康を診断・治療する医学の分野のこと。
歯科医療関係者	歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士その他歯科医療又は歯科保健に関わる業務に従事する者。
歯科健診	むし歯や歯周病などの口腔内の病気を早期発見し、治療や予防に繋げるための健康診査のこと。
歯科疾患	むし歯や歯周病など口腔の病気のこと。
歯科保健指導	歯科医師や歯科衛生士が、歯や口腔に関する正しい知識や技術を伝えること。
思春期性歯肉炎	思春期におけるホルモンバランスの変化でみられる歯肉炎の一種。
歯肉炎・歯周炎・歯周病	原因菌の感染によって歯ぐきが赤く腫れたり歯肉に炎症が起きている状態を「歯肉炎」、歯を支える歯ぐきや骨などの組織に炎症が起きている状態を「歯周炎」、歯の周りの組織に炎症が起きる上記の総称を「歯周病」という。

女性ホルモン	主に卵巢から分泌されるエストロゲン（卵胞ホルモン）とプロゲステロン（黄体ホルモン）のことをいう。
処置完了者	乳歯・永久歯を問わず、すべてのむし歯の処置が完了している者。
生活習慣病	食事のとり方や運動、喫煙、飲酒などの生活習慣が要因となって発症する疾病のことであり、心疾患、がん、脳血管疾患、糖尿病等のこと。
摂食・嚥下機能	食べ物を認識してから口に運び噛み砕き、飲み込み食道から胃に送る一連の動作のこと。
セルフケア	自分自身で行う歯みがき等の口腔ケアのこと。
早産	正期産以前の出産で、妊娠 22 週 0 日から妊娠 36 週 6 日までの出産のこと。
咀嚼	食物を細くなるまでよく噛むこと。
低出生体重児	体重 2,500 グラム未満の出生児のこと。
ナッジ理論	行動経済学や行動科学分野において、人々が強制によってではなく自発的に望ましい行動を選択するよう促す仕掛けや手法のこと。
歯・口腔の健康づくり	口腔保健を推進していくための取組として、歯及び歯周組織を含んだ口腔の健全な機能の維持及び向上に努めること。
8020 運動	「80 歳になっても 20 本以上自分の歯を保とう」という運動のこと。
不正咬合	噛み合わせや歯並びの状態が良くない状態のこと。
フッ化物応用	フッ化物を用いて、むし歯を予防する方法。フッ化物塗布、フッ化物洗口、フッ化物入り歯みがき剤の使用等のこと。
プロフェッショナルケア	歯科医師や歯科衛生士が行う、歯石除去や歯のクリーニング、フッ化物塗布等のこと。
むし歯	口の中の原因菌が作り出す酸で歯が溶かされ穴が空いた状態のこと。
要精検	健康診断などで何らかの異常が見つかり、その原因を特定するために、より詳しく検査する必要があること。

